

22 ひたすらに、

自分の心に従ってしたが

棟方志功むなかた しこう

教材の解説

後に版画家として有名になる棟方志功は、家族や周囲の人々に支えられながら、芸術家の道を歩み始めました。苦難くなんの中でつまづくこともありましたが、「民芸運動」との出会いなどを経て芸術家として成長し、新しい道を切りひらいていきます。



むなかた しこう
棟方志功